地域の明るい未来フォーラム

資料3

地域の明るい未来に向けた河北町の取組みについて



令和８年11月２日(月)

河北町長　森 谷　俊 雄

河北町の将来ビジョン



輝く人・町　夢と未来へ挑戦するまち



第８次河北町総合計画（令和３年～12年）「町の将来像」

1．つながりを生む住みよい町

2．みんなで支えあう
安全・安心な町

3．地域とともに健やかに
暮らせる町

4．新たな魅力を発信し
にぎわいのある町

5．ふるさとに学び
次代につなぐ町

重点取組プロジェクト

命と暮らしを守る防災対策



- 最上川と支川の築堤促進
- 槙川流域田んぼダム
- 押切地区排水ポンプ整備

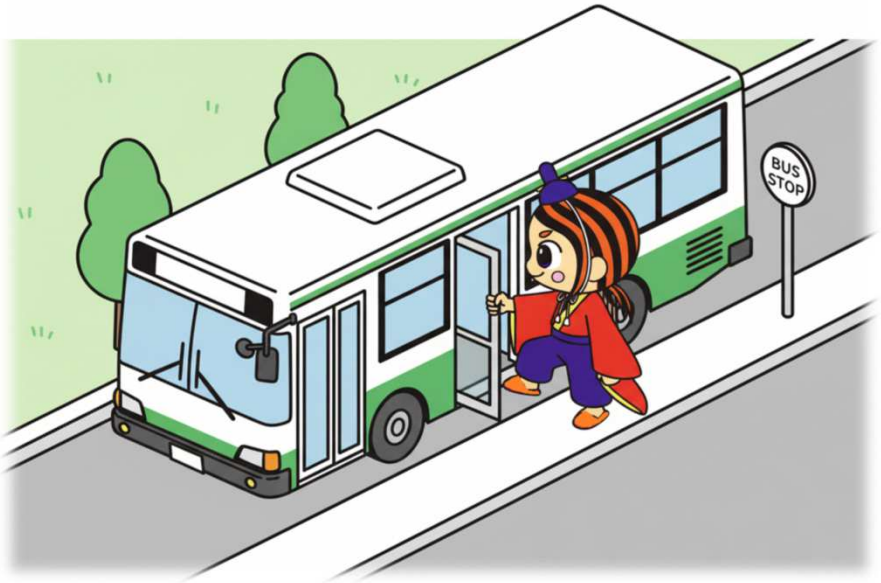
県内トップ水準の子育て支援



- 18歳までの医療費無償化
- 給食費無償化
- 出生時・小・中・高入学時に応援給付金の支給
- 全所得階層の保育料支援
- 副食費無償化

重点取組プロジェクト

新たな交通手段の確保



- べにのすけタクシー運行
  平日運行から土日祝日も運行
- 寒河江駅と結ぶ新しい交通運行
  休日町営バス、**べにのすけタクシーJr**

（令和８年12月から）

関係人口の拡大・創出



- 国からの交付金を活用した
  「温泉×農」で実現するアグリ・リトリート構想の事業化
- JR東日本とJALが連携し、都市と河北を行き来する**二地域居住**の取組を展開

今後の展望　－かほくの未来を切り拓く４つの投資－

人材
×
交流
×
仕事・経営

保育料無償化
×
新時代の学校
づくり

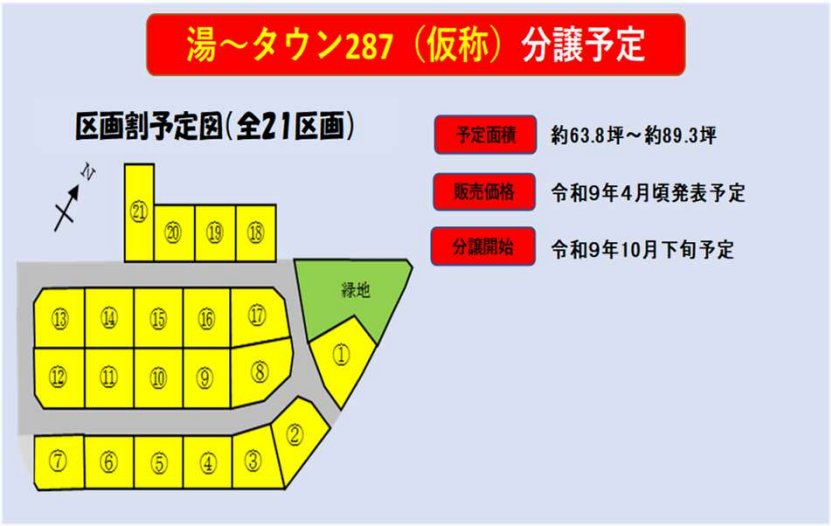


医療
×
新しい生活交通
×
地域拠点

国
×
県
×
広域市町村との連携強化

１．立地と資源を活かし、人と仕事を呼び込む町へ
「人材×交流×仕事・経営」





- ✓ **「温泉×農」で実現するアグリ・リトリート構想**(令和８～10年度)
- ✓ **新たな住宅地**21区画を分譲

  (令和９年10月下旬分譲開始予定)
- ✓ **創業支援の強化**「挑戦と成長」を支援

今後の展望　－かほくの未来を切り拓く４つの投資－

Pick Up！

「温泉×農」で実現するアグリ・リトリート構想

01



本町へと滞留させる仕組みづくり

・通過型、立ち寄り型観光中心
・宿泊施設と観光資源の連携不足
・町内外の移動手段が不便

02



地域資源を活用した高付加価値化

・源泉老朽化による機会損失
・農業の低い労働付加価値額
・通年型体験コンテンツの不足

03



観光産業を支える体制整備

・地域内の連携不足
・担い手不足による稼ぐ力の欠如

●町内周遊の促進　●町内滞在時間の延長　●地域資源の高付加価値化

観光消費額の増加を図る

２．ここで子育てしたいと思える町へ
「保育料無償化×新時代の学校づくり」



✓ 県内トップ水準の**子育て支援**を強化
- 保育料の無償化
- 放課後児童クラブの環境づくり等

✓ **新時代を拓く**学校づくり
- 小学校の統合
- 小中一貫教育の実現
- 小中共に学べる校舎の整備



３．誰もが外出できる町、安心して暮らせる町へ
「医療×新しい生活交通×地域拠点」



- ✓ 新病院への**交通手段の確保**
- ✓ **開業医に対する新たな支援**制度
- ✓ 町民の移動を変える**地域公共交通**
- ✓ 統合後の学校施設を利活用した**新しい拠点づくり**

４．未来を拓く社会経済基盤への投資
「国×県×広域市町村」との連携強化



写真提供　山形河川国道事務所

✓ 洪水から命と財産、農業・事業を守る**最上川築堤と支川整備**の促進



✓ 災害に強い町づくり統合後の学校施設を活用した**防災拠点の整備**を推進

今後の展望　－かほくの未来を切り拓く４つの投資－

４．未来を拓く社会経済基盤への投資

「国×県×広域市町村」との連携強化





- ✓ 人流、物流を支える**河北橋架替え事業の早期整備、完成**
- ✓ 県土の重層的発展を支える**横軸の交通交流基盤**の形成
- ✓ 山形空港滑走路延長を見据えた**谷地橋、国道287号の整備**

10年先、20年先を見据えた
土台づくりを進め、まちづくりに取り組みます

輝く人・町
夢と未来へ挑戦するまち



河北町公式マスコットキャラクター
「べにのすけ」

雛とべに花の里
山形県河北町